

## 令和5年度地域援護会同開催

### ～円滑な再就職を推進～

＝＝令和5年4月17日（月）19日（水） 東千歳駐屯地 真駒内駐屯地＝＝

札幌地本は、4月17日（月）東千歳駐屯地、19日（水）真駒内駐屯地において、令和5年度地域援護会同を行いました。

本会同は、海上・航空自衛隊を含む札幌地本管内各部隊の第1科長及び就職援護担当者に対し、就職援護施策を周知して認識を共有し、地本と部隊が一体となった就職援護業務の推進を目的としたもので、今年度は2日間で137名が参加しました。

はじめに佐藤本部長が、人生100年時代に入り、退職後30年から40年にわたって仕事をしていくためには、自分が何をやりたいのか、やるべきなのかを早い段階によく考え明確にしておくことが重要であり、就職援護教育及び指導は、地本と部隊が一体となって行うよう説示しました。

次に、援護課長が就職援護の基礎的事項を説明し、各地域援護センター長は昨年の援護状況を例に、部隊における連携に当たったの注意事項を説明しました。最後に、自衛隊援護協会札幌支部次長から援護協会の役割、事業及び企業が求めている人材等について説明して終了しました。参加者からは「自衛官にとって就職援護は非常に重要な役割を担っていることを再認識した」「退職予定者に対し、再就職に向けた早期準備を促していく」などの声がありました。

札幌地本は、募集と援護は表裏一体であるとして、隊員の再就職援助を募集につなげるためにも、継続的な就職活動のサポートをしていきます。



自衛隊札幌地方協力本部長  
(佐藤 1等陸佐) による説示



札幌地域援護センター長（松浦 3等陸佐）による援護状況の説明



自衛隊援護協会札幌支部（小林次長）による援護協会の役割等の説明



会同参加者（東千歳駐屯地）



会同参加者（真駒内駐屯地）